

母校にて、恩師と後輩へ成長した姿を披露

自衛隊神奈川地方協力本部 横浜出張所（所長 林1陸尉）は、6月11日（金）、今年度陸上自衛隊へ入隊した石橋（いしばし）心2等陸士の横浜創英高等学校への母校訪問支援を実施した。

今回の母校訪問は、休暇を利用し、在校中にお世話になった先生方へお礼のご挨拶と、入隊後の近況報告を行いたいという本人からの希望により実現したものである。

学校では当時の担任や部活動の顧問、進路指導の先生方等多くの教員と懇談し、教員からは「制服姿が立派に見える」「在校中よりも逞しくなった」等の声が聞かれた。また、訪問中は部活動の後輩と再会する機会もあり、お互いの近況を交換するとともに、石橋2士の制服姿について「格好良い」等の声が聞かれた。

横浜出張所では、「今後も積極的に隊員の母校訪問を支援し、学校の自衛隊に対する理解を深めるとともに募集環境の拡充を進めていきたい」としている。



部活動の後輩達と再会



当時の担任（左）と部活動顧問（右）



入隊からの近況について懇談

本部長・はまにゃんと地元駅前で募集広報活動



夏井本部長も参加

自衛隊のPR及び自衛官の仕事への理解を深める貴重な時間であった。はまにゃんの登場もあり、自衛隊に興味を持つきっかけとなってくれた。今後も地域に根付いた広報活動を継続し、志願者獲得を進めていきたい」としている。

自衛隊神奈川地方協力本部 市ヶ尾募集案内所（所長 内山2空尉）は、令和3年6月25日（金）、令和3年6月25日（金）、募集案内所の最寄り駅である東急電鉄田園都市線『市が尾駅』の西口広場にて募集広報活動を行った。6月24日（木）から実施している神奈川地方協力本部の募集案内強化週間でもあり、当日は神奈川地方協力本部のキャラクター『はまにゃん』、神奈川地方協力本部長の夏井一等海佐や本部の勤務員も参加した。

各自衛隊の夏服や陸上自衛隊の迷彩服に身を包んだ市ヶ尾募集案内所の所長と広報官たちは、積極的に声掛けを実施し、自衛隊での職種が多岐にわたり、パイロットへの道であったり、海外での勤務や他国との合同訓練で国際的な活躍ができたり、自身の適性を踏まえて勤務が出来ること、男女格差がない給与体系及び福利厚生も充実していること等、具体的な例を示しPRに努めた。夏井本部長も自ら積極的に学生たちへの声掛けを実施し、質問にも丁寧に回答し自衛官の魅力を伝えた。「きついイメージじゃない印象でしたが、もう少し詳しく話を聞いてみたい」と学生から申し出もあり、事務所来訪日の予約へとつながった。

市ヶ尾募集案内所は「事務所のある地元駅前での広報活動は、自衛隊のPR及び自衛官の仕事への理解を深める貴重な時間であった。はまにゃんの登場もあり、自衛隊に興味を持つきっかけとなってくれた。今後も地域に根付いた広報活動を継続し、志願者獲得を進めていきたい」としている。



はまにゃんと広報活動